

## 室木利一郎氏文書概要

- 1: 文書群番号 082006
- 2: 文書群名 室木利一郎氏文書
- 3: 出所 室木利一郎家
- 4: 家業・役職等 築地町副戸長、麩・パン製造販売
- 5: 地名 摂津国川辺郡尼崎築地町／兵庫県川辺郡尼崎町ノ内尼崎町／尼崎市築地本町ほか
- 6: 行政区分 尼崎藩領／兵庫県第9区／尼崎町戸長役場／尼ヶ崎町／尼崎市
- 7: 歴史 築地町は近世以来の尼崎町の町名。尼崎に入封した青山氏(幸成系)が1652年(承応元)に中国街道を城の南側の小島と葭島に付け替える工事を計画し、1664年(寛文4)二つの島が橋で結ばれ、両島の上に整然とした碁盤型街路の築地町が完成した。北の浜筋には材木屋がならび、南の大浜地先は網干し場で近くには漁師が集住していたと推測される。
- 8: 伝来 昭和57年、室木利一郎氏が史料館に寄贈。
- 9: 史料入手先 室木利一郎氏
- 10: 点数 11点(目録件数8件)
- 11: 年代 明和元年(1764)～明治6年(1873)
- 12: 構造と内容 本文書群は、築地町開発覚え書、朝鮮通信使御用船仕立て書など、近世期町政関係史料5点と、近代の町政関係史料1点、その他、町方火消装束(羽織、胸当など5点)からなる。
- 13: 関連史料 築地町文書など
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 河野未央